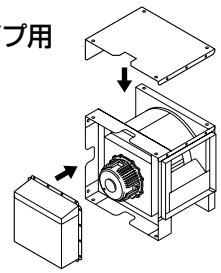
MITSUBISHI

1205875HE2201

片吸込形シロッコファン　屋外設置可能タイプ用

屋外設置用カバー

据付工事・取扱説明書



本製品は三菱業務用送風機 片吸込形シロッコファン 屋外設置可能タイプ用 屋外設置用カバーです。

三菱業務用送風機 片吸込形シロッコファン 屋外設置可能タイプ（別売）に取付けることにより、送風機の屋外設置が可能になります。

形　名	適 用 機 種
PS-30CVR	BG-30TR
PS-38CVR	BG-38TR
PS-45CVR	BG-45TR

お客様へ

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
また、この説明書は大切に保管し、必要なときお読みください。

工事店様へ

据付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。
据付工事は販売店様、または専門の工事店様が実施してください。

■据付工事終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

1 安全のために必ず守ること

お客様へ　工事店様へ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意　誤った取扱いをしたときに軽傷または建物・機械などの物的損害に結びつくもの

お客様へ

⚠警告

分解禁止	**どんな場合でも改造はしない 分解修理は修理技術者以外の人は行わない** 火災・感電・けがの原因。 修理はお買上げの販売店にご相談ください。
接触禁止	**運転中は危険ですから、製品の中に指や物を入れない** けがの原因。
	電源が入ったままで運転が停止しているときは製品には絶対にふれない 突然運転し始めてけがや感電の原因。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で操作をしない** 感電やけがの原因。
指示に従う	**お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る** 感電やけがの原因。

⚠注意

禁止	**製品に異常な振動が発生した場合は使用しない** 製品・部品の落下によりけがの原因。
指示に従う	**基礎や据付台などが傷んでいないか定期的に点検する** 傷んだ状態で放置した場合、送風機が転倒・落下し、けがの原因。
	長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカを切る 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。

工事店様へ

⚠警告

禁止	**爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない** 爆発や火災の原因。
	定格電圧・定格周波数以外では使用しない 火災・感電の原因。
指示に従う	**燃焼器具の排気ダクトには据付けない** 火災の原因。
	煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する 一酸化炭素中毒を起こす原因。
	メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に製品および製品に接続された金属製ダクトが貫通する場合、製品および金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電気的に接触しないよう据付ける 漏電した場合、発火の原因。
	漏電ブレーカを必ず設置する 漏電のときに感電の原因。
	保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。
	雨天の場合はサービスしない ショート・漏電・感電・けが・火災の原因。
	台風等の強風、地震に備え、所定の据付工事を行う 落下・転倒によるけがの原因。
	製品の据付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う 落下によりけがの原因。
アース確認	**アース工事は必ず有資格者である電気工事士が電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う** 故障や漏電のときに感電の原因。

⚠注意

禁止	**直接炎があたるおそれのある場所には据付けない** 火災の原因。
指示に従う	**塩害地域など塩分の多い場所には設置しない** 製品・部品の落下によるけがの原因。
	電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う。絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の結線部分は JIS C 8340 の「電線管用金属ボックス」内にて行う 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
	温度 50℃以上、湿度 98%以上の空気を製品内に通さない 感電や漏電・火災の原因。
	送風機を屋外など雨のあたる場所に据付ける場合は、必ず屋外設置用カバーを使用する 浴室など湿気の多い場所（湿度 90%以上）には据付けない 感電や漏電・火災の原因。
	開梱・据付け・取付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。

2 据付け前のお願い

工事店様へ

規　制

- **共同ダクトへ排気する場合は、建築基準法施行令により防火の役割を果たすものを使用しなければならないよう義務づけられていますので、2 mの鋼板立上がりダクトを取付ける（φ 150 以下の場合のみ）か、煙逆流防止ダンパーを取付けて点検口を必ず設けてください。**
- **配管用システム部材については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。**

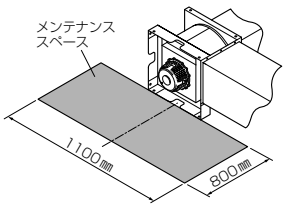
お願い

- **製品の据付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には据付けないでください。**
  - − 15℃以下もしくは 50℃以上になる場所
  - 氷結するおそれのある場所
  - ほこりや油煙の多い場所
  - 腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所
  - 極端に静圧のかからない場所

  右記の送風機は 60Hz で右表の静圧では使用できません。

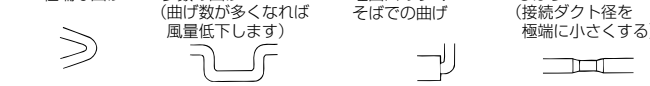
送風機形名	使用不可静圧
BG-38TR	0～100Pa
BG-45TR	0～350Pa

- **温泉・プールなどの腐食性物質が常時湿潤している雰囲気では使用できません。**
- **食品工場など高温蒸気が発生する雰囲気では使用できません。**
- **厨房などの油煙の直接排気には使用できません。必ずグリスフィルター（お客様手配）を介して使用してください。**
- **ドレンが発生する雰囲気で使用する場合は、必要に応じてドレンパン等（お客様手配）を取付けて使用してください。**
- **運転音が大きいため静かな環境が必要とされる場所への設置は避けてください。**
- **右記のメンテナンススペースが確保できる場所に据付けてください。**



- **次のようなダクト工事はしないでください。（風量低下や異常音発生の原因になります）**

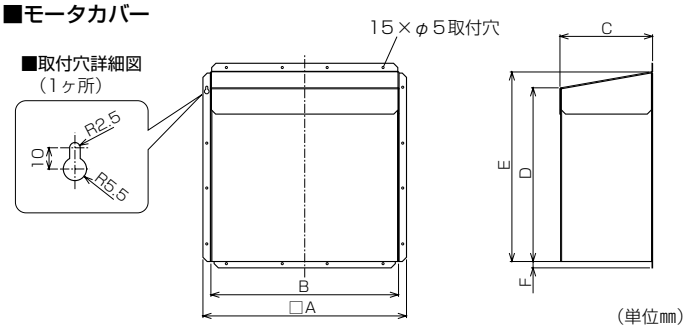
・極端な曲げ　・多数の曲げ（曲げ数が多くなれば風量低下します）　・吐出口のすぐそばでの曲げ　・しぼり（接続ダクト径を極端に小さくする）



3 外形寸法図

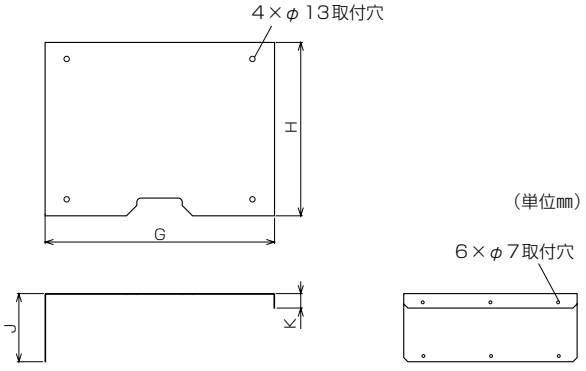
お客様へ　工事店様へ

■モータカバー



（単位㎜）

■天板



（単位㎜）

■変化寸法表

単位（㎜）

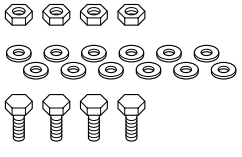
形　名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	質量（kg）	
											モータカバー	天　板
PS-30CVR	481	446	219	410.4	448	15	556	420	165	35	6.8	2.5
PS-38CVR	608	553	244	511.4	555	24	686	526	166	38	9.5	3.6
PS-45CVR	726	681	263	637.2	683	19	806	585	238	63	13.7	5.1

付属部品

天板固定ナット（M12）……4個

ワッシャ（M12）……12個

天板固定ボルト（M12）……4本

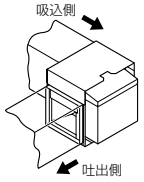


4 据付方法

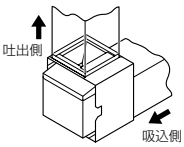
工事店様へ

据付姿勢

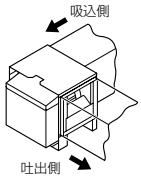
■左方向吐出



■上方向吐出



■右方向吐出



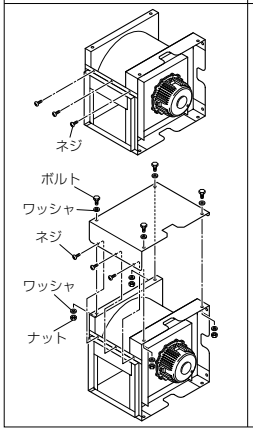
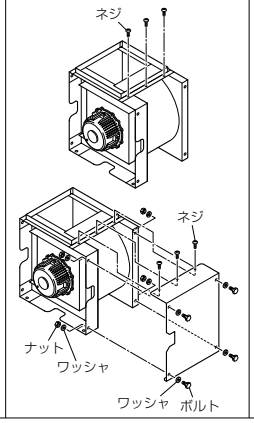
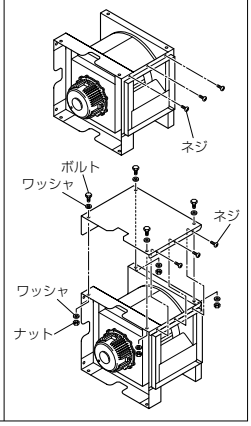
上記以外の据付姿勢では設置できません。

お願い

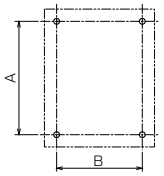
- 据付け、運搬作業の際、羽根を変形させないよう十分注意してください。羽根が変形しますとバランスが崩れ、異常振動、異常騒音発生などの原因となります。
- 吸込側には羽根にほこり・油かすが付着しないように、フィルターのご使用をおすすめします。（フィルターの選定には種類・メーカにより圧力損失が異なり風量低下をまねくおそれがありますので十分注意してください）
- 据付け、搬入の際はモータ上部のアイボルトをご利用ください。（アイボルトは据付姿勢に合わせて付換えができます）
- メンテナンス時に羽根やモータを取りはずすためのメンテナンススペースが確保できる場所に据付けてください。

1．天板の取付け

1．角フランジを固定しているネジ（3本）をはずす。
2．送風機（別売）を据付ける前に、下図を参照し天板を送風機に取付ける。
3．1ではずした角フランジを固定するネジ（3本）を取付ける。
4．付属のボルト、ナット、ワッシャで天板を固定する。

左方向吐出の場合	上方向吐出の場合	右方向吐出の場合
		

2．送風機（別売）の据付け

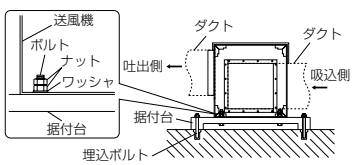


単位（㎜）

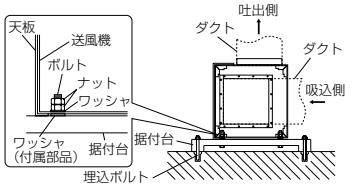
送風機形名	形　名	A	B
BG-30TR	PS-30CVR	450	340
BG-38TR	PS-38CVR	580	446
BG-45TR	PS-45CVR	700	505

1．左図の寸法を参照し強固な基礎または据付台に送風機を固定する市販のボルトを施工する。
ボルト・ナット・ワッシャサイズ…M12
※据付台・埋込ボルト等はお客様手配になります。

2．送風機（別売）を据付け、市販のワッシャ・ナットにて締め付ける。
上方向吐出の場合は据付面と送風機（別売）の間に付属部品のワッシャ（4個）を挿入する。



左方向吐出・右方向吐出の場合



上方向吐出の場合

お願い

- 屋外に設置する際は必ず屋外設置用カバーを取付けてください。
- 送風機が地震や突風などで倒れないよう、ボルトで強固に固定してください。
- 送風機の基礎はコンクリートまたはアングル等の強固な基礎としてください。
- 送風機の据付面は水平になるようにしてください。
- 送風機の基礎は降雨時などにおいても送風機底面、据付ボルトが水没しない高さにしてください。
- 据付条件によっては、振動が据付部から伝搬し、床や壁面から、騒音や振動が発生する場合がありますので、十分な防振工事（防振パット、防振架台など）を行ってください。
- 送風機から発生する騒音が近隣に迷惑とならない場所に設置してください。
- 送風機を固定するボルトの飛び出しは据付面から33～37㎜となるようにしてください。
- 本製品は後打ち式アンカーボルト対応はできません。
- 寒冷地や積雪の予想される地域では冬期に正常に運転するため、十分な防風、防雪対策が必要です。送風機周囲を防雪ネットや防雪柵で囲うなどの対策をしてください。
- 防雪架台に設置する際は予想される積雪量の2倍程度の高さとしてください。
- 送風機の底面を持って搬送した場合、送風機と地面の間に手・指を挟むおそれがありますので注意してください。

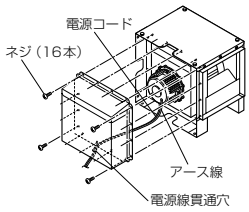
3．電気工事とモータカバーの取付け

⚠警告

定格電圧・定格周波数以外では使用しない
火災・感電の原因。
アースを確実に取付ける
故障や漏電のときに感電の原因。

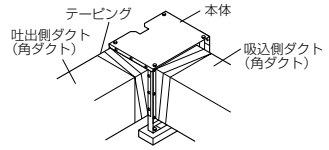
⚠注意

電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う。絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の結線部分はJIS C 8340の「電線管用金属ボックス」内にて行う
接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。



1．送風機（別売）のネジ（16本）をはずす。
2．送風機の電源コードと送風機に接続するアース線をモータカバーの電源線貫通穴に通す。
3．電気工事士によるD種接地工事を行う。
4．1ではずしたネジ（16本）を用いて、必ず傾斜のある面が上側となるようにモータカバーを送風機に取付ける。
5．三菱片吸込形シロッコファン 屋外設置可能タイプの据付工事・取扱説明書を参照し、送風機の電源コードと電源線を接続する。
6．送風機の電源コードと電源線との接続部の防水処理を確実に実施する。

4．ダクト工事



角形フランジと角ダクトを接続してリベットで固定し、風漏れや水浸入がないよう、シール材を塗布し、市販の屋外用シールテープでテーピングする。

お願い

- 送風機内部は屋外仕様ではありませんので、送風機吐出口およびダクト接続口から送風機内部に雨水が浸入しないように施工してください。
- ドレンが発生する雰囲気で使用する場合は、必要に応じてドレンパン等（お客様手配）を取付けて使用してください。
- 送風機の停止時に吐出側のダクトから雨水が浸入しないようダクト配管してください。
- 吐出側のダクトから小動物などが侵入しないように、防鳥網などを取付けてください。

5 試運転

工事店様へ

据付け、電気工事、ダクト工事終了後は必ず試運転を行い、正常に運転できることを確認してください。

1．製品は確実に据付けてありますか。
2．電源コードに傷・いたみはありませんか。
3．電源電圧は正しいですか。
4．正しく結線されていますか。
5．正しくアース工事はしてありますか。
6．異常な振動や騒音・風漏れはありませんか。
7．回転方向は逆ではありませんか。
（回転方向が逆の場合、3本の電源のうち2本を入換える）
8．羽根は回転しますか、回転は遅くありませんか。
（回転しないか遅い場合は、結線が正しく行われているか確かめる）
9．雨水の浸入防止は確実に実施されていますか。

6 お手入れのしかた

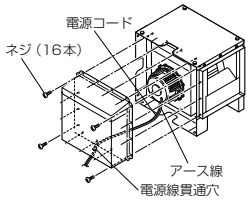
お客様へ

お手入れは三菱片吸込形シロッコファン 屋外設置可能タイプの据付工事・取扱説明書を参照し実施してください。

7 保守点検

工事店様へ

保守点検は三菱片吸込形シロッコファン 屋外設置可能タイプの据付工事・取扱説明書を参照し実施してください。



モータカバーを取りはずす際は左記の位置のネジ（16本）をはずしてください。

8 アフターサービス

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

■ご相談窓口

平日9：00～12：00　13：00～19：00（土・日・祝・当社休日以外）
三菱電機換気送風機技術相談センター……電話0120－726－471（無料）

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508－8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号
■平日9：00～12：00　13：00～19：00（土・日・祝を除く）
換気送風機技術相談センター　電話0120－726471

この説明書は、再生紙を使用しています。